

よりよい環境へ 新校舎完成

～ICT教育充実 新時代スタート～



完成した新校舎

金沢高等学校90周年を記念して新築された特別教室棟が11月に完成した。新時代にふさわしいICT（情報通信技術）が充実した環境のもと、生徒たちは授業や様々な活動を通じて、日々学びを深めている。

プロジェクターや無線LANを完備

新校舎は4階建てで、2階部分の連絡通路によって、既設校舎と接続されている。1階は理科実験室、美術室、華道室があり、2階は職員室、3階は視聴覚教室と一般教室、4階は被服室、書道室、一般教室が配置されている。新校舎は新しい学びに対応した設備が特徴である。視聴覚教室は3台のプロジェクターを同時に投影できるのをはじめ、壁面がホワイトボードになっており、グループワークや講演会等、多様な使い方が可能となる。また、多目的トイレや車い



発行所
金沢市泉本町3-111
金沢高等学校
新聞部・文化委員会

校訓と教育理念

質実剛健の
気風を高揚し
共に求める真理
共に育む友愛
共に尊ぶ礼節
共に鍛える心身



デザインや制作に適した環境の美術室



100人を収容できる視聴覚室



机が大きく、落ちついた雰囲気書の書道室

少し前の話になるが、昨年ノーベル化学賞を受賞した旭化成名誉フェローの吉野彰さんの研究成果は、リチウムイオン電池の開発によるものだった。リチウムイオン電池は、私が今記事を書いているタブレットをはじめ、スマートフォンや電気自動車、人工衛星まで、数多くのものに利用されている画期的な存在である。この発明が無ければ、現代の便利な生活は実現しなかった、と言っても過言ではない。

成功の鍵は「好奇心」

そのような革新的な発明に至るまでの背景には、苦難の道があった。報道によれば、当初はなかなか成果が出ず、研究が瀬戸際まで追い込まれたこともあったという。

しかし、吉野さんの信条で

私たちが日常生活でも、部活動や勉強、趣味等で結果が

振替等の問題に直面しながら、粘り強く研究を続けた。

焦る必要はない

私たちの日常生活でも、部活動や勉強、趣味等で結果が

不振等の問題に直面しながら、粘り強く研究を続けた。

焦る必要はない

私たちの日常生活でも、部活動や勉強、趣味等で結果が

主張 「あきらめない心」が世界を変える

— 信念持ち、前に進もう —

ある「いつか最後まであきらめない」という姿勢によって、電池に適した素材を見つけ出し、一気に研究を前進させることができた。研究開始から軌道に乗るまで10年以上かけて、安全性の確保や販売

なかなか出ず、心が折れてしまっているところがある。しかし、それは短期的な結果を求め過ぎているのではないだろうか。

努力は必ず結果として実を結ぶとは限らない。粘り強

のペースで取り組めばいいというのを教えてくれた。

「求めるもの」を探る

吉野さんは新製開発に際して、「常に世の中が何を求

- ### 令和元年度後期 生徒会執行部
- 会長 古川 怜志 (2年5組)
 - 副会長 宮内 悠伍 (2年4組) 竹松 俊介 (2年6組)
 - 書記 浅野 大生 (2年10組) 首谷 桃子 (1年10組)
 - 会計 西脇 幹太 (1年10組) 武田 麗央 (1年11組)
 - 執行委員 中柴 輝 (2年5組) 桶谷 連 (2年8組) 小林 琉 (1年10組) 高田 光矢 (1年10組)

11人の 意気込みを聞く

新聞部では新執行部のメンバーに、インタビューを行った。

「学校のための生徒会」を掲げ選出された古川君は、「生徒の意見をより多く取り入れるため、目安箱等といったシステムを作っていた」と新たなアイデアについて語った。

副会長の宮内悠伍君は「元気なあいさつが飛び交う学校にしたい」と抱負を語り、同じ副会長の竹松俊介君は「感謝の意を込め、清掃活動を増やしたい」と、地域貢献に向けた意欲を語った。

書記となった浅野大生君は「学校の活動を通じて、地域コミュニティとの関わりを増やしたい」と話し、同じく書記の首谷桃子さんは「執行部に入って自分自身の意識が高

学校のため 地域のために

～後期生徒会執行部活動中～



笑顔あふれるダンスを披露する生徒たち

令和元年度後期生徒会執行部は10月1日に選出され、新しい生徒会執行部が発足した。昨年の後期から連続して生徒会役員となる古川怜志会長を中心として、学校をより良くするための活動に汗を流している。

「学校のための生徒会」を掲げ選出された古川君は、「生徒の意見をより多く取り入れるため、目安箱等といったシステムを作っていた」と新たなアイデアについて語った。

副会長の宮内悠伍君は「元気なあいさつが飛び交う学校にしたい」と抱負を語り、同じ副会長の竹松俊介君は「感謝の意を込め、清掃活動を増やしたい」と、地域貢献に向けた意欲を語った。

書記となった浅野大生君は「学校の活動を通じて、地域コミュニティとの関わりを増やしたい」と話し、同じく書記の首谷桃子さんは「執行部に入って自分自身の意識が高

91回金高祭

「令和初」を彩ったステージ

第91回金高祭が9月5日・9月6日の2日間に渡って開催され、1年生は展示や発表、2年生はダンス、3年生は模擬店を行った。今回は令和となって初めての文化祭であり、それぞれの企画に新時代を思わせる意気込みが光った。

「キレのあるダンス披露」

巧みなトークで会場を沸か

熱戦！白団が制す

市総合体育館で初開催

9月6日の2日間に渡って開催され、1年生は展示や発表、2年生はダンス、3年生は模擬店を行った。今回は令和となって初めての文化祭であり、それぞれの企画に新時代を思わせる意気込みが光った。

2日目の舞台ではダンスのほか、毎年恒例の金高ショータイムが行われ、バンド演奏やダンス、コントが披露され、会場を大いに盛り上げた。ステージでは、コン

ピュータ部、書道部、箏曲同好会、少林寺拳法同好会、放送部等も発表を行った。両日も午後からは模擬店やクラスごとのイベントが行われ、キーマカレー、そぼろ等、参加型のイベントも数多くあり、令和初を飾るにふさわしい活気ある文化祭だった。



リレーで疾走する代表選手たち



朝のあいさつ運動に取り組む執行部メンバー

「パソコンの知識や技術を活かしたい」「服装の乱れを無くしたい」等、それぞれの思いを語ってくれた。

執行委員の中柴輝君、桶谷連君、小林琉君、高田光矢君は「文化祭を変えていきたい」

「パソコンの知識や技術を活かしたい」「服装の乱れを無くしたい」等、それぞれの思いを語ってくれた。

執行委員の中柴輝君、桶谷連君、小林琉君、高田光矢君は「文化祭を変えていきたい」

「パソコンの知識や技術を活かしたい」「服装の乱れを無くしたい」等、それぞれの思いを語ってくれた。

執行委員の中柴輝君、桶谷連君、小林琉君、高田光矢君は「文化祭を変えていきたい」

「パソコンの知識や技術を活かしたい」「服装の乱れを無くしたい」等、それぞれの思いを語ってくれた。

執行委員の中柴輝君、桶谷連君、小林琉君、高田光矢君は「文化祭を変えていきたい」

「パソコンの知識や技術を活かしたい」「服装の乱れを無くしたい」等、それぞれの思いを語ってくれた。

執行委員の中柴輝君、桶谷連君、小林琉君、高田光矢君は「文化祭を変えていきたい」

「パソコンの知識や技術を活かしたい」「服装の乱れを無くしたい」等、それぞれの思いを語ってくれた。

執行委員の中柴輝君、桶谷連君、小林琉君、高田光矢君は「文化祭を変えていきたい」

新人大会特集

県高校新人大会は9月から11月の期間に県内各地で行われ、各部、同校会の選手たちが熱戦を繰り広げた。

Soul 魂

歴史作った初の決勝進出

女子バレーボール



ナイスプレーに笑顔の選手たち

県高校新人バレーボール大会が11月7日から11月10日にかけて、小松市総合体育館等で行われ、本校女子バレー

部長の花木美緒さん(2年12組)は「今のチームでは高さを生かし、ブロックや攻撃面を特に練習してきました。大会では多くの方が応援に来てくださり、練習の成果を発揮することができました。現状に満足せず、さらに上を目指していきます」と表情を引き締めた。

【県新人大会結果】
決勝トーナメント
1回戦 金沢 2-0 伏見
2回戦 金沢 2-0 鹿西
準決勝 金沢 2-1 羽咋
決勝 金沢 0-2 金沢商
準優勝

男子テニス 単・複・団体すべて制覇 3年連続13回目V

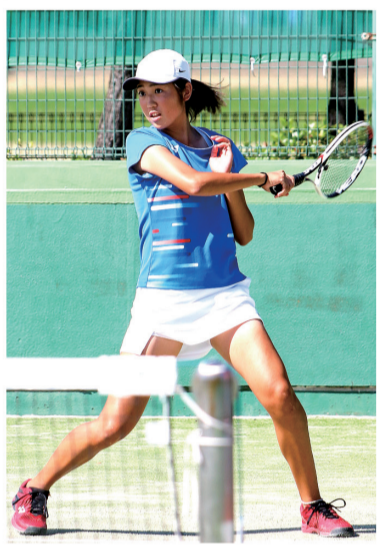


個人シングルス制した吉田君

県高校新人テニス競技は9月19日から22日にかけて、辰口丘陵公園テニスコート等で行われ、本校男子テニス部は団体で3年連続13回目の優勝を果たした。個人戦のシングルスでは吉田悠真君(1年2組)、ダブルスでは方橋凛太郎君(2年6組)・西出爽君(2年9組)のペアが優勝を果たした。

部長の西出君は「今回の新人大会では団体、シングルス、ダブルスにおいて優勝することができました。本校の代表として誇れる結果だと思います。しかし北信越大会は悔しい結果に終わりましたの

【県新人大会結果】
団体戦
2回戦 金沢 5-0 二水
準決勝 金沢 3-0 金沢附属
準決勝 金沢 3-0 泉丘
決勝 金沢 3-0 倉敷谷
優勝
個人戦シングルス
吉田悠真 優勝
谷口和輝(1年9組) 準優勝
西出爽 ベスト4
竹村君人(2年8組) ベスト8
方橋凛太郎 ベスト8



個人シングルス3位の寺西さん

【北信越大会結果】
団体
1回戦 金沢 3-2 藤島福井
2回戦 金沢 0-5 新潟(新潟)
順位決定戦 金沢 0-3 水橋富山

【県新人大会結果】
団体
1回戦 金沢 4-1 遊学館
2回戦 金沢 3-0 錦丘
準決勝 金沢 0-3 北陸学院
3位決定戦 金沢 3-0 小松
代表決定戦 金沢 3-1 泉丘

【県新人大会結果】
男子
1000m 小林研太(1年12組) 5位
高井克真(1年13組) 5位
400m 初崎蓮(1年9組) 3位
山下大輝(1年4組) 5位
800m 伊藤怜(2年7組) 5位
1100m 中村厚希 4位
松本航季(1年4組) 5位
4000m 初崎蓮 3位

【北信越大会結果】
個人戦シングルス
寺西瑞季(1年1組) 3位
個人戦ダブルス
寺西瑞季・田作滯和(1年12組) ベスト8

【北信越大会結果】
団体
1回戦 金沢 3-1 藤島福井
2回戦 金沢 0-5 新潟(新潟)
順位決定戦 金沢 0-3 水橋富山

陸上 山田 走高跳連覇



2連覇を成し遂げた山田君

【北信越大会結果】
男子
走高跳 山田いづる 優勝
中村兼介(2年12組) 2位
津田葵音 5位
砲丸投 鶴尾奈々佳 準優勝
ハンマー投 鶴尾奈々佳 準優勝

【北信越大会結果】
女子
4x100mリレー 西村日菜子(1年1組)、濱田麗加(2年13組)、山田優羽(2年13組)、定仙千里(1年12組) 8位
4x400mリレー 山田、定仙、見神菜月(2年4組)、別宗陽(1年7組) 6位



金市工戦で攻め込む選手たち

【県新人大会結果】
男子バスケットボール大会が11月8日から11月10日にかけて、七尾市総合体育館等で行われ、本校男子バスケットボール部は北陸学院に敗れ、惜しくも準優勝となった。

【北信越大会結果】
2回戦 金沢 96-33 石川高専
3回戦 金沢 92-56 二水
準決勝 金沢 90-42 泉丘
準決勝 金沢 67-51 金市工
決勝 金沢 66-77 北陸学院
準優勝

男子バスケット 雪辱を期す

【県新人大会結果】
2回戦 金沢 158-36 北陸
3回戦 金沢 95-39 小松
準決勝 金沢 55-67 金沢商
決勝 金沢 55-67 金沢商
ベスト8



試合前に心をつなぐ選手たち

【北信越大会結果】
2回戦 金沢 158-36 北陸
3回戦 金沢 95-39 小松
準決勝 金沢 55-67 金沢商
決勝 金沢 55-67 金沢商
ベスト8

道会 空手 元山 3位入賞

県高校新人空手道競技は10月26日から27日にかけて、白川郷公園武道館にて行われ、本校空手道同好会は男子個人組手で元山陽太君(1年4組)が3位に入賞し北信越大会出場を決めた。

【県新人大会結果】
男子
個人組手 元山陽太 3位



シュートを打つ松田君

ハンドボール 新チームベスト8

【県新人大会結果】
団体演武
森雅弥・藤本智也 準優勝

【北信越大会結果】
男子
自由組演武 森雅弥・藤本智也 準優勝



白熱した組演武を見せる藤本君(左)と森君

少林寺 気合を入れ全国選抜へ

県高校新人大会少林寺拳法競技が11月8日から11月9日にかけて、松任総合運動公園体育館で行われた。本校少林寺拳法同好会は、女子規定単独演武で松井蓮七さん(1年6組)が優勝、男子自由組演武で森雅弥君(2年1組)・藤本智也君(2年9組)が準優勝となり、それぞれ全国選抜大会の出場を決めた。

女子 団体3位



激しく攻め込む加藤君(右)

県高校新人剣道競技が11月7日から9日にかけて、津幡運動公園体育館で行われた。本校剣道部は女子団体で桜丘に敗れ、3位の結果となった。

女子剣道部部長の小林秋野さん(2年12組)は、「今回は優勝を目標としていましたが、3位となり、自分たちの納得いく試合内容や結果ではなかった。」

男子部長の谷田太一君(2年13組)は、「今大会を通して、基礎の徹底の不十分を感じました。次はよりチームのまとまりを意識して、チームコンセプトの『強』をモットーに自分で考えて動き、優勝を勝ち取ります」と雪辱を誓った。



果敢に攻める高見さん(右)

【県新人大会結果】

男子個人

決勝リーグ

金沢 3-1 二水
金沢 1-2 桜丘
金沢 0-2 羽咋工
リーグ3位

女子個人

準決勝

金沢 1-2 桜丘
3位

高見優香(1年13組) ベスト8

金高

水泳 男子総合 2年ぶりの優勝



大会を終え、笑顔の生徒たち

県高校新人水泳競技は9月1日、白山市松任総合運動公園プールで行われ、本校水泳部は男子が2年ぶりの総合優勝を果たした。館中侑次郎君(2年13組)が400

【県新人大会結果】

男子個人

50m自由形

本間雄翔(1年2組) 6位
齋木京太郎(1年1組) 7位
400m自由形

女子個人

100m自由形

伏屋結月(1年7組) 2位
400m自由形

館中侑次郎 優勝
小川勇斗(1年12組) 3位
800m自由形

伏屋結月(1年7組) 2位
400m自由形

館中侑次郎 優勝
杉山連(2年11組) 2位
50m背泳ぎ

伏屋結月 優勝
100mバタフライ

加藤史也(2年11組) 優勝
本間雄翔 5位
100m背泳ぎ

200m個人メドレー

加藤史也 2位
林拳士朗(2年4組) 3位
50m平泳ぎ

総合

竹内健悟(1年8組) 3位
100m平泳ぎ

竹内健悟 5位
50mバタフライ

上野優陽(1年2組) 3位
100mバタフライ

弓道 正射必中 北信越つかむ

県高校新人弓道競技が11月7日から9日にかけて、県立武道館で行われ、女子団体は3位となり、北信越大会の出場権を勝ち取った。

弓道部部長の杉中亜優さん(2年11組)は、「弓一人ひとりがこれまでの練習の道部は正射必中を目指し、一成果を出し切りました。大会

女子団体3位の結果に笑顔の選手たち

【県新人大会結果】

男子個人

決勝リーグ

金沢 8-1 羽咋工 2中
金沢 3-1 小松南 8中
金沢 8-1 羽咋 10中
3位

女子個人

嶋亜央衣(2年4組) 7位

ソフトボール 惜しくも連覇逃す

県高校新人ソフトボール競技は、10月26日から27日にかけてスカイパークまつ翼ソフトボール場で行われ、本校ソフトボール部は準決勝で門前に0-3で

金沢西戦で投球する古川さん

【県新人大会結果】

2回戦 金沢 10-0 済学院
準決勝 金沢 0-3 門前
シード順位決定戦

金沢 4-2 金沢西 3位

柔道 団体女子3位

県高校新人柔道競技は11月7日から11月9日にかけて、県立武道館で行われ、本校柔道部は団体で女子が3位となった。

女子部長の山田佳恭さん(2年13組)は、「今回の大会で出た課題

技を仕掛け、相手を押し込む山田さん(上)

【県新人大会結果】

女子団体

決勝トーナメント

金沢 0-3 津幡 3位

男子個人

60kg級

大河内優斗(1年12組) 3位

女子個人

52kg級

西山もも(1年12組) 3位

57kg級

山田佳恭 3位

各部の記録

卓球部

男子団体

2回戦 金沢 3-0 北陸学院
3回戦 金沢 0-3 泉丘

女子団体

1回戦 金沢 3-1 輪島
2回戦 金沢 1-3 航空石川

野球部

北信越県大会

1回戦 金沢 11-1 輪島
2回戦 金沢 3-2 羽咋工
3回戦 金沢 1-4 遊学館

サッカー部

決勝トーナメント

1回戦 金沢 0-4 桜丘
ベスト16

バドミントン部

男子団体

1回戦 金沢 3-2 泉丘
2回戦 金沢 0-3 済学院

女子団体

2回戦 金沢 3-0 飯田
3回戦 金沢 0-3 二水

等曲同好会

全国高等学校総合文化祭(2019)が総文に出場

新聞 総合・優良賞 部門・論説賞

県高校新聞コンクール表彰式で賞状を受け取る部員たち

の結果が11月7日に発表され、金高新聞166号(令和元年7月20日発行)が総合の部で優良賞を受賞した。特集のユニークさや丁寧な紙面づくりが評価された。

北國新聞会館にて表彰式が行われ、部門の部でも論説賞を受賞した。

野球 一年生大会 準優勝

県高校野球1年生大会が11月2日から10日まで、県立野球場等で行われ、本校野球部は2年ぶりの12回目の決勝進出を果たしたが、惜しくも遊学館に敗れ準優勝となった。

【県高校野球1年生大会結果】

2回戦 金沢 13-3 羽咋
準決勝 金沢 9-8 寺井
決勝 金沢 3-10 県立工
決勝 金沢 2-3 遊学館 準優勝

7人アイススケート 福地 全国大会出場決めた

ぶりの出場となる、全国高校スケート選手権フィギュア競技の出場も決めた。

将来は全日本フィギュアスケート選手権大会に出場することが夢という福地君は、「大会では最初に行うショート順位によってフリー進出が決まるので、ショートでいい演技ができるようにしたいです」と意欲を見せた。

県フィギュアスケート競技会は11月16日、健民スポーツプラザで行われ、ジュニア選手権男子において、本校の福地一真君(1年10組)は写真Iが優勝した。福地君は石川県からは3年

特集 5G 世代がやってくる

今春 本格スタート!



2020年の春から、第5世代通信規格(5G)の本格的な商用サービスが始まる。我々の生活を劇的に変えると言われる5Gだが、実際にはまだ知られていないことが多い。新時代の技術がもたらす影響を調べるため、新聞部では地元企業や行政機関に取材を行った。



5Gの技術を使って映像が映し出された鼓門=金沢駅 (2019年9月: 金沢工業大学 提供)

高速大容量・低遅延・多接続

まず訪れたのは、昨年9月に5Gのプレサービスを開始したNTTドコモ北陸支社。石川県庁に隣接する、ランドマーク的な建物だ。そこで法人営業部の長坂雅人さんに対応していただき、5Gの大きな3つの特徴について教えてもらった。

1つ目は、高速・大容量の通信が可能であることだ。例えば2時間の映画を端末にダウンロードする際に、5Gを用いれば30秒程度ダウンロードが可能になると言われている。

2つ目は、超低遅延であることだ。自動運転技術や遠隔

医療等、わずかな通信の遅れが重大な結果を生むような分野において、活用が進むことが期待される。

3つ目は、従来とは比べ物にならないほどの多数の端末が接続できることだ。従来の通信システムで起きる、いわゆる通信局の高宮正純総務課長によると、「5Gが提供するサービスは通信会社のみが考えるのではなく、自治体、教育機関、医療機関、観光団体、農林水産業界、スポーツ団体等々をパートナーとして、誰もが参加して生み出していくべきもの」という。つまり受け身ではなく、我々が若い世代が積極的にアイデアを出し、皆で作り上げていく意識が必要なのだ。

皆が参加し 作り上げる技術

企業が5Gをどのように生かしていくかは理解できたので、次に5Gの推進役となる総務省北陸総合通信局を訪ね、今後の導入見通し等を聞いた。

同通信局の高宮正純総務課長によると、「5Gが提供するサービスは通信会社のみが考えるのではなく、自治体、教育機関、医療機関、観光団体、農林水産業界、スポーツ団体等々をパートナーとして、誰もが参加して生み出していくべきもの」という。つまり受け身ではなく、我々が若い世代が積極的にアイデアを出し、皆で作り上げていく意識が必要なのだ。

特別探究プログラム 高校生ビジネスプランで入賞

日本政策金融公庫の高校生ビジネスプラン・グランプリにおいて、本校のグループが「ベスト100」に選ばれた。県内から選ばれたのは3校で、全国で3808件の応募があった。

受賞対象となったビジネスプランは、本校で夏休みに実施された起業家教育事業において、作成されたものである。VR(仮想現実)技術を活用した、進路の疑似体験サービスで、実際にVRに関する

カードゲームでSDGsを学ぶ

特別探究授業「カードゲームで世界の問題の複雑さを体験」は12月5日、本校で行われ、23人の生徒がゲーム活動を通じてSDGs(持続可能な開発目標)について理解を深めた。

世界で起きている様々な問題を知り、主体的・創造的に

オープンラボで体験

5Gが普及すれば、従来の技術では難しかったリアルタイムの会議や、音楽のセッション、遠隔農業等が容易にできるようになるという。5Gは様々な可能性を秘めた期待の新技术なのだ。

NTTドコモ北陸支社では5Gについて情報提供を行うため、同社内にオープンラボを設け、企業の新しいサービス創出をサポートしている。今回特別に新聞部員もラボに入らせていただき、遠隔で技術指導を受けられるGoogle等を試し、新しい技術を体験することができた。

努力することの大切さ語る

上田弁護士は本校を卒業した後、京都大学経済学部に進学し、2007年には慶應義塾大学大学院法学研究科を修了した。2009年から弁護士として活躍している。

講演では、公立受験に失敗したことをバネに、勉強に明け暮れた高校時代を振り返った。さらに自らの経験を生かして、受験勉強のアドバイスをした。上田弁護士は、各教科を勉強する理由について、「数学で扱う論理は仕事においても役立つ」「英語を学ぶことで将来活躍する幅を広げ

特別探究プログラム 活動中

12月5日に本校で行われた表彰式で、グループのメンバーたちは「体験すること、情報だけでは伝わって来ない職業のことをよく知ろうと考えた」「実際に職業体験を何度もすることの難しさや考え、VRを用いることを提案した」とプラン作成の理由を話した。

カードゲームで課題解決を学ぶ生徒たち

特別探究授業「カードゲームで世界の問題の複雑さを体験」は12月5日、本校で行われ、23人の生徒がゲーム活動を通じてSDGs(持続可能な開発目標)について理解を深めた。

ICT推進に向けた、北陸総合通信局の説明を聞く新聞部員

同通信局の高宮正純総務課長によると、「5Gが提供するサービスは通信会社のみが考えるのではなく、自治体、教育機関、医療機関、観光団体、農林水産業界、スポーツ団体等々をパートナーとして、誰もが参加して生み出していくべきもの」という。つまり受け身ではなく、我々が若い世代が積極的にアイデアを出し、皆で作り上げていく意識が必要なのだ。

努力することの大切さ語る

上田弁護士は本校を卒業した後、京都大学経済学部に進学し、2007年には慶應義塾大学大学院法学研究科を修了した。2009年から弁護士として活躍している。

講演では、公立受験に失敗したことをバネに、勉強に明け暮れた高校時代を振り返った。さらに自らの経験を生かして、受験勉強のアドバイスをした。上田弁護士は、各教科を勉強する理由について、「数学で扱う論理は仕事においても役立つ」「英語を学ぶことで将来活躍する幅を広げ

努力することの大切さ語る

上田弁護士は本校を卒業した後、京都大学経済学部に進学し、2007年には慶應義塾大学大学院法学研究科を修了した。2009年から弁護士として活躍している。

講演では、公立受験に失敗したことをバネに、勉強に明け暮れた高校時代を振り返った。さらに自らの経験を生かして、受験勉強のアドバイスをした。上田弁護士は、各教科を勉強する理由について、「数学で扱う論理は仕事においても役立つ」「英語を学ぶことで将来活躍する幅を広げ

努力することの大切さ語る

上田弁護士は本校を卒業した後、京都大学経済学部に進学し、2007年には慶應義塾大学大学院法学研究科を修了した。2009年から弁護士として活躍している。

講演では、公立受験に失敗したことをバネに、勉強に明け暮れた高校時代を振り返った。さらに自らの経験を生かして、受験勉強のアドバイスをした。上田弁護士は、各教科を勉強する理由について、「数学で扱う論理は仕事においても役立つ」「英語を学ぶことで将来活躍する幅を広げ

努力することの大切さ語る

上田弁護士は本校を卒業した後、京都大学経済学部に進学し、2007年には慶應義塾大学大学院法学研究科を修了した。2009年から弁護士として活躍している。

講演では、公立受験に失敗したことをバネに、勉強に明け暮れた高校時代を振り返った。さらに自らの経験を生かして、受験勉強のアドバイスをした。上田弁護士は、各教科を勉強する理由について、「数学で扱う論理は仕事においても役立つ」「英語を学ぶことで将来活躍する幅を広げ

努力することの大切さ語る

上田弁護士は本校を卒業した後、京都大学経済学部に進学し、2007年には慶應義塾大学大学院法学研究科を修了した。2009年から弁護士として活躍している。

講演では、公立受験に失敗したことをバネに、勉強に明け暮れた高校時代を振り返った。さらに自らの経験を生かして、受験勉強のアドバイスをした。上田弁護士は、各教科を勉強する理由について、「数学で扱う論理は仕事においても役立つ」「英語を学ぶことで将来活躍する幅を広げ

編集後記

前回と比べて担当する記事が大幅に増え、より責任が重大だと感じました。でもその分、記事を書くののだいぶん慣れることができたと思います。期限が迫る等、大変なこともありましたが、無事完成できてよかったです。

部長 松岡直哉(2年1組)

編集後記

今回で自分が携わった金高新聞は二回目の発行となりましたが、記事を一人で書くこと

編集後記

少ないメンバーでの作成は思った以上に大変でしたが、無事に終えることができました。先輩方から学んだことを忘れずに、これからの新聞作成に活かしていきたいと思

オーストラリア海外研修実施

現地の高校で異文化を学ぶ

本校の海外研修は7月27日から8月9日まで、オーストラリアのプリズベンで行われ、15人の生徒が異文化体験を通じて、国際的な視野を広げた。

オーストラリア海外研修実施

オーストラリアは真冬となる時期ではあるが、日中は20度を超え、温暖で過ごしやす

オーストラリア海外研修実施

期間中は動物園でコアラと触れ合い、調理実習でオーストラリアの食文化について学ぶ活動等を通じて、見聞を広めることができた。

好物はお好み焼き

来日きっかけは、寺や神社をはじめとする日本の歴史や文化に興味があったからだという。ALT(外国語指導助手)として各地の学校で勤務し、大阪出身の奥様と結婚された。好きな日本食はお好み焼きで、

好物はお好み焼き

特に奥様が作ってくれる豚肉と餅入りがお気に入りだとか。趣味はゲームと旅行で、日本のすべての都道府県に行くのが夢だという。日本の年中行事で特に好きなのがお正月で、こたつでミカンを食べながら、テレビのバラエティを楽しんだそうだ。

好物はお好み焼き

一見クールで、実はとても親しみやすいメンデンホール先生。皆さんもぜひ、気軽にメンデンホール先生に話しかけてみよう。

Hello! メンデンホール先生

9月より、本校にアメリカ出身のロバート・メンデンホール先生が着任した。大学でも日本について学び、日本文化が大好きなメンデンホール先生は、実はゲームや猫が好きという意外な一面も持っている。新聞部では先生についてさらに詳しく知ってもらうため、さまざまな質問に答えてもらった。

インタビューに答えるメンデンホール先生

猫が好き

「世界を旅しよう」

本校生徒の印象を聞くべく、規律が保たれており、勉強に真面目に取り組んでいる、と答えてくれた。そして本校生徒へのメッセージをお願いですと、「世界中を旅して多くのことを学び、夢を見つけてほしい」と語ってくれた。

米国のシアトルにある先生の実家